

带状疱疹ワクチンについて

带状疱疹は、80歳までに
約3人に1人がかかる身近な病気です。

带状疱疹は、
ワクチンで予防できる感染症です。



従来の生ワクチンに加え、新たにサブユニットワクチンが承認されました。
下記に2つのワクチンの違いをまとめました。

2種類の带状疱疹ワクチンについて	
◆従来の生ワクチン	◆シングリックス（サブユニットワクチン）
摂取方法、接種回数：皮下注 1回	摂取方法、接種回数：筋注 2回
有効性：60歳以上で51.3%	有効性：50歳以上で97.2%、70歳以上で91.3%
*免疫抑制治療の方は不可	*免疫抑制治療の方も可
*小児では水痘の定期接種として実績がある	*疼痛などの副反応の頻度が高い
	程度の強いケースもあるので事前説明が重要

当院価格：6,000円(税別)

当院価格：21,500円(税別) / 回

*サブユニットワクチンは遺伝子組換え技術で作成したたんぱく質の複合体です。

带状疱疹（たいじょうほうしん）

带状疱疹は、「みずぼうそう(水痘)にかかったことのある人になる病気で、特徴としては、水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらか片側に帯状にできます。

強い痛みを伴い、この痛みは発疹が消えた後も後遺症として残る事があります。

带状疱疹後神経痛といいますが、人によっては夜も眠れないなどの辛い症状になる場合もあります。

※ 問診あり。完全予約制：詳しくはお電話でご確認ください。

(ワタナベ皮膚科:03-3352-0785)